

# かべ新聞

第6号

J R 東海労働組合  
新幹線地方本部  
東京車両所分会

2009年  
10月22日

## 7月から車両所が再編されたが、どうもおかしい！？

### 『出入証のIC認証・確認』は、しなくても問題ないそうです！

総合事務所棟の玄関に大変立派で高価そうな『フラッパーゲート』が設置されました。思わず『ペンギンの入ったSuica』をタッチしそうですが、間違いのないように注意しようではありませんか！どうやらこの『フラッパーゲート』の本稼働日は、11月2日からようです。通勤バス乗車時にも同様に出入証でチェックするようです。その前段準備として、各車両所では「大井基地IC従事員証（出入証）」が機械に認識されるかの『認証チェック』が始まっています。

ここで問題が発生！ 交検車両所では、20日から23日まで「13:00～13:40の間に各自が持参しチェックする事！」と点呼及び業務掲示での指示です。13:00から13:40は交検の休憩時間です。『休憩時間内に確認せよ！』との業務指示なのだから、当然『超勤扱い！』と思うのが普通感覚です。しかし、点呼では「超勤扱いで・・・」とは一言もありませんでした。疑問に思った組合員は、点呼終了後「昼休みの休憩時間に行くのは問題ではないのか？！」と管理者に進言しました。管理者の返答は「全く問題ない！」との回答でした。日頃、「勤務時間の厳正」だとか「勤務時間内で業務に関係のない書物は見るな！」としつこいくらい点呼で周知している立派な管理者ですから、しっかり社員の休憩時間も守るのが当たり前です。管理者のこの回答を聞いた多くの人が「本当なの？」と不信感をつのらせたのは当然です。

直ちに地本から幹鉄事の窓口に確認しました。幹鉄事の回答は「業務指示ではない。必ずそこ（昼）で確認しなさいということではない。しておいたほうが良いという程度のもので、しなくても問題ない。」との返答でした。管理者からの点呼での周知は、業務指示ではないのですか！？この間、管理者の指示が間違っても「管理者の指示に従わなかった！」との理由で処分やボーナス・カットをしてきたのではないですか！今回の点呼での周知が業務指示でないのなら、今後はハッキリと誰でも分かる様に明確に『業務指示』と『お願い』を分けた伝達や掲示にすべきです！

今回の幹鉄事の返答が最初からの見解とは到底思えませんが『休憩時間内の業務指示に問題有り！』と感覚した管理者はいなかったのだろうか？

## 『効績章を欠席する人は年休をとれ！』はデマだ！？

交検車両所で、企画助役に『10月14日の効績章の出欠』を問われた組合員は「効績章の表彰式は欠席します。当日は仕事をします。」と組合員が返答しました。それに対して企画助役は「仕事は出来ません。欠席する場合は年休で休みを取って下さい。」との返答でした。しかし、旧東二両では表彰式を欠席した人は当日普段通りに仕事をしていました。いつから変わったのか不信に思い、地本を通して幹鉄事に問い合わせました。幹鉄事の回答は「そんなことはありません。欠席する場合でも、勤務できないことはありません。」との返事です。翌日、企画助役に問い質しました。企画助役は、あいまいな返答でごまかし、勤務することを認めました。社員を何かなんでも出席させるために、ウソまでついたのでしょうか？ 過去に効績章を欠席するために、仕事も認められず、必要もない年休を無理に取らされた社員がいなければよいのですが・・・！

## 車両所を分割したが連絡体制は大丈夫なの！？

まだあります。最近の出来事で、修繕車両所所属の組合員の実父が亡くなりました。しかし、いつまで経っても交検車両所には『訃報』が掲示されません。（修繕・仕業車両所は掲示されていた）不信に思った組合員は、管理者に聞きました。管理者の返答は「訃報の内容が送られてきていません。」との返答でした。東京以外の車両所や協力会社の訃報はすぐに掲示されるのに、なぜ6階の修繕車両所の社員の訃報がすぐに掲示されないのか不思議です。5階（仕業検査車両所）には届いているのに7階までくるのに時間がかかるのでしょうか？ 結局、会社の業務掲示板に掲示されたのは葬儀が済んだ後でした。

交検車両所の掲示が遅れた原因はどこにあるのでしょうか？！  
修繕車両所が送らなかったから？！ 毎日、組合掲示板の掲示物をチェックしている管理者が『組合の訃報』掲示を見ているにもかかわらず、修繕車両所に問い合わせなかったから？！ それとも、組合差別が根底にあるのでしょうか？

## J R社員へ責任転嫁をするな！！

先週は、交番検査でSEKが責任施工で行っている車軸探傷でプラグ栓の入れ忘れが発生しました。防止対策としてH鋼の点検・清掃を徹底させるため、ユニット毎に『チェック表に名前と清掃終了時間を記入するように』との指導です。協力会社の再発防止策など一切明らかにしないで、これではあたかも『H鋼清掃で発見出来なかったJR社員が悪い！』と言わんばかりです。

真の原因とその対策を明らかにせず、チェック表ばかり増やしても問題は解決しません！！

**明るく働きやすい職場環境をつくるために**

**J R東海労と共に奮闘しよう！**